

（4）長門石橋耐震補強（P1・P2 橋脚）工事【総合評価方式条件付一般競争入札】

【事業概要】

◇ 長門石橋（橋長 377 m）は、昭和49年に架設され、完成後39年が経過しており、下部構造が現行の耐震基準を満たしておらず、最新の道路橋示方書（国土交通省が定めた橋や高架の道路に関する技術基準）に基づく下部構造の耐震補強を行うもの。

【工事概要】

◇ 長門石橋の橋脚全4脚のうち、梅林寺側の2脚の耐震補強を行う工事。
(長門石側の2脚については、平成25年度に発注し、完成済み)

【特記事項】

◇ 市内に施工実績のある業者がいなかったため、市外業者と市内業者とのJV発注とした。

抽出事案説明書（一般競争入札）

工事名	長門石橋耐震補強（P1・P2橋脚）工事				
工事場所	長門石一丁目・京町				
工事概要	橋脚耐震補強工（P1橋脚）1式 橋脚耐震補強工（P2橋脚）1式 仮締切工（P1橋脚）1式 仮締切工（P2橋脚）1式	工事用台船（P1橋脚）1式 工事用台船（P2橋脚）1式 工事用仮桟橋工 1式 工事用仮設道路工 1式			
予定価格	372,531,960円（税込）				
入札参加資格 (工事発注表参照)	入札方法	総合評価方式【簡易型】条件付一般競争入札			
	構成	3者JV			
	市内・市外	市外1者+市内2者			
	業種・希望順位	土木一式工事・1位希望（市外は2位希望まで）			
	ランク	A（市外）B（市内）			
	建設業許可	特定建設業			
	技術者	監理技術者・専任			
	その他	• 代表者の施工実績：平成16年4月1日以降、 官公庁等発注の既設道路橋における耐震補強工 事及び台船による水上工事 （共同企業体による施工の場合は、代表者として の実績）			
入札参加業者数	1者				
入札参加資格者	A72者（うち、施工実績を有する者） B34者				
入札の経緯及 び結果の説明	見積期間	15日			
	落札決定	総合評価			
	4月 7日：公告				
	4月 21日：入札書の提出締切				
	4月 25日：開札				

平成26年4月7日 久留米市公告第78号に基づく工事発注表

入札番号	25-1 【郵便入札案件】				
工事の発注方式	本工事は、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式の工事である。				
工種	土木一式工事				
工事名	長門石橋耐震補強（P1・P2 橋脚）工事				
工事場所	久留米市 長門石一丁目・京町				
工期	360日間				
予定価格	372,531,960円(税込)	【入札書比較価格】	344,937,000円(税抜)		
最低制限価格	328,298,400円(税込)	【最低制限比較価格】	303,980,000円(税抜)		
開札日時及び場所	平成26年4月25日（金）10時00分	総務部契約課（久留米市庁舎13階）			
入札保証金	免除				
契約保証金	必要（契約締結時に請負金額の15%以上を付すこと。）				
契約条項を示す場所	総務部契約課（久留米市庁舎13階）				
支払条件	前払金	契約金額100万円以上の場合 有り	(契約金額の40%以内)		
	中間前払金	契約金額100万円以上の場合 有り	(契約金額の20%以内)		
	部分払	無し			
議会の議決	必要				
参加条件（共同企業体の構成条件）	入札に参加できる者は、次に掲げる資格要件を全て満たした特定建設工事共同企業体とする。なお構成員は、同一工事で他の特定建設工事共同企業体の構成員になれないものとする。				
	(1) 共同企業体を構成する者の数は3者とする。				
	(2) 入札に参加しようとする者の間（特定JVの代表者と代表者以外の構成員間も含む）の関係が、以下のいずれの場合にも該当しないこと。（ただし、以下のいずれかの関係に該当する者の全てが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）				
	ア 親会社と子会社の関係にある場合				
	イ 親会社と同じくする子会社同士の関係にある場合				
	ウ ①一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合 ②一方の会社の役員が、他方の会社の管財人を現に兼ねている場合				
	※ 親会社と子会社：会社法第2条第3号、第4号及び会社法施行規則第3条の規定による。				
	※ 役員：①会社の代表権を有する取締役（代表取締役）②取締役（社外取締役・非常勤取締役を含む）				
	※ 管財人：会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人				
	(3) 各構成員が、20%以上の出資比率であること。 なお、代表者の出資比率はその他の構成員を超えること。				
	(4) 特定建設工事共同企業体の存続期間				
	① 当該工事の落札者となった場合 当該工事に係る請負契約履行後3ヵ月を経過した日まで				
	② 当該工事の落札者とならなかつた場合 当該工事に係る請負契約が締結された日まで				

	<p>代表者（次に掲げる要件を全て満たしていること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札書の締切時点で、福岡県内に営業所（建設業法第3条第1項による）を有し、かつ久留米市競争入札参加有資格者名簿（久留米市競争入札参加者資格審査等要領（平成4年5月1日府達第8号）第5条第1項に規定する久留米市の競争入札参加有資格者名簿）（以下、「名簿」という。）に当該営業所が登載されている者であること。 ・名簿に土木一式工事を第一希望又は第二希望で登載されている土木一式工事の業者で、ランク基準がAランクであること。 ・建設業法（昭和24年法律第100号）により、土木一式工事に係る特定建設業の許可を受けていて、名簿に当該許可を受けていることが登載されていること。 ・平成16年4月1日以降、官公庁等発注の以下に掲げる①及び②の工事について、元請として竣工した実績を有すること。ただし、①及び②の工事については同一工事でなくても可とする。なお、共同企業体の場合は、代表者としての実績に限る。 <ul style="list-style-type: none"> ① 既設道路橋における耐震補強工事 ② 台船による水上工事 ・この工事に関して、入札書の締切時点で3ヶ月以上の直接的雇用関係にある技術者（代表者（社長等）及び営業所専任技術者を除く。）を建設業法（昭和24年法律第100号）に従い監理技術者として専任で配置できること。 ・この工事に関して、入札書の締切時点で3ヶ月以上の直接的雇用関係にある現場代理人を常駐で配置できること。 <p>その他の構成員①（次に掲げる要件を全て満たしていること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札書の締切時点で、久留米市内に主たる営業所を有し、名簿に登載されている者であること。 ・名簿に土木一式工事を第一希望で登録されている業者で、ランク基準がBランクであること。 ・建設業法（昭和24年法律第100号）により、土木一式工事に係る特定建設業の許可を受けていて、名簿に当該許可を受けていることが登載されていること。 ・この工事に関して、入札書の締切時点で3ヶ月以上の直接的雇用関係にある技術者（代表者（社長等）及び営業所専任技術者を除く。）を建設業法（昭和24年法律第100号）に従い監理技術者として専任で配置できること。 <p>その他の構成員②（次に掲げる要件を全て満たしていること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札書の締切時点で、久留米市内に主たる営業所を有し、名簿に登載されている者であること。 ・名簿に土木一式工事を第一希望で登録されている業者で、ランク基準がBランクであること。 ・建設業法（昭和24年法律第100号）により、土木一式工事に係る特定建設業の許可を受けていて、名簿に当該許可を受けていることが登載されていること。 ・この工事に関して、入札書の締切時点で3ヶ月以上の直接的雇用関係にある技術者（代表者（社長等）及び営業所専任技術者を除く。）を建設業法（昭和24年法律第100号）に従い監理技術者として専任で配置できること。
入札参加必要書類	<ul style="list-style-type: none"> ・入札金額積算内訳書（第12号様式） ・技術資料（総評第1号様式～総評第5号様式。「2. 技術資料の作成等」を参照） <ul style="list-style-type: none"> ※ 代表者 総評第1号様式、総評第4号及び総評第5号様式 ※ その他の構成員 総評第2号様式及び総評第3号様式 ・代表者については、入札書締切時点で有効な「経営規模等評価結果通知書（総合評定値通知書）」を添付すること。 ・代表者でISO 14001の認証登録が無く、エコアクション21の認証登録を受けている者はエコアクション21の認証登録証の写しを添付すること。 ・特定建設工事共同企業体協定書（第2号様式） <ul style="list-style-type: none"> ※必要事項を記入・押印し、袋綴じのうえ4部提出すること。 ・特定建設工事共同企業体構成員間用の委任状 ・同種工事実績調書（第5号様式の1）
入札方法	<p>(1) 入札参加を希望する場合は、入札書及び入札金額積算内訳書を、長形3号サイズの封筒に封入すること。</p> <p>(2) (1)の封筒及びその他の入札参加必要書類を、角形2号サイズの封筒に封入し、一般書留又は簡易書留にて、締切日時までに指定場所へ郵送すること。</p> <p>締切日時：平成26年4月21日（月） 24時00分（必着）</p> <p>指定場所：〒830-8799 久留米郵便局留 久留米市役所総務部契約課</p> <p>(3) (1)及び(2)いずれの封筒にも、表面に入札番号、工事名及び入札書在中（赤字）と記入し、裏面に送付者名（商号又は名称、住所、代表者職氏名及び電話番号）を記入すること。</p>
設計図書等の配布方法	<p>「市ホームページ>電子入札システムポータル>入札情報公開システム」より配布</p>

入札の無効	(1) 入札書締切時点における名簿の登載内容（商号、代表者、受任者、住所、技術者等）が正しくない場合。 入札書及び入札参加必要書類等の内容と名簿の内容が異なる場合。 (2) 入札参加必要書類が不足又は期限までに提出がない場合。総評第1号様式（「施工上配慮すべき事項に係わる技術的所見」）を未記入のまま提出した場合。 (3) 前各号に掲げるもののほか、入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び久留米市契約事務規則（昭和50年久留米市規則第9号）第12条第1項各号のいずれかに該当する場合。
開札の立会い	開札の立会人は、開札日の前日までに決定し連絡をするので、選ばれた場合は開札時間までに開札場所に来るのこと。
質問書受付期間 及び受付場所	公告日から 平成26年4月15日（火） 17時15分まで 工事施工課（公園土木管理事務所 Fax番号 0942-37-3229）
質問に対する回答	質問者にFaxで回答。但し、質問内容によっては、本市HP上に掲載することもありますので、ご注意ください。
1. 総合評価に関する事項等	(1) 総合評価の方法 入札に参加しようとする者は、「2. 技術資料の作成等」に掲げる技術資料等を提出することとし、提出された技術資料等に基づき、(3)により評価値を算出し評価する。 (2) ① 代表者の評価項目及び評価基準は、「(別表1) 平成26年度 久留米市 総合評価入札 評価項目、評価基準及び配点一覧表【簡易型】(市外)(代表者用)」(以下「別表1」という。)によるものとする。 ② その他の構成員の評価項目及び評価基準は、「(別表2) 平成26年度 久留米市 総合評価入札 評価項目、評価基準及び配点一覧表【簡易型】(構成員用)」(以下「別表2」という。)によるものとする。 (3) 評価値の算出方法 ① 評価値は、次の算出方法により算出する。 ア 評価値=技術評価点／入札価格×(定数1,000,000) イ 技術評価点=標準点+加算点 なお、入札価格の単位は円とする。また、評価値は小数点第8位まで表示する。(小数第9位を四捨五入) ② 技術評価点 競争入札参加資格を満たす全共同企業体に標準点(100点)を与え、さらに30点の範囲で共同企業体加算点を与える。 ③ 共同企業体加算点の算出方法 代表者が作成した『簡易な施工計画』の評価点に代表者、他の構成員それぞれの『企業の施工能力』・『配置予定技術者』の評価点を合計した値の平均値をえた点数を共同企業体加算点とする。 (4) 落札者の決定方法 ① 入札参加者の技術資料による評価項目を評価し、入札価格が予定価格及び最低制限価格の制限の範囲内で有効な価格をもって申込みをした者のうち、評価値の最も高い者を落札候補者とする。ただし、評価値の最も高い者が2人以上ある時は、技術評価点の高い者を落札候補者とし、技術評価点が同点であるときは、くじにより落札候補者を決定するものとする。 ② 落札候補者が競争入札参加資格を有すると確認したときは、確認した日をもって当該落札候補者を落札者として決定するものとする。ただし、当該競争入札参加資格を有しないと確認したときは、当該落札候補者を除いて入札価格が予定価格及び最低制限価格の制限の範囲内で有効な価格をもって申込みをした者のうち評価値の最も高い者であって、かつ、競争入札参加資格を有する者を落札者として決定するものとする。 ③ 落札者の決定は、原則として開札日の翌日から起算して4日（土曜日、日曜日及び祝日等の休日は含まない。）以内に行うものとする。ただし、評価値の最も高い者が競争入札参加資格を満たしていない場合は、この限りでない。

2. 技術資料の作成等	<p>(1) 入札の参加希望者は、技術資料 総評第1号様式～総評第5号様式（代表者は総評第1号様式、総評第4号様式及び総評第5号様式。その他の構成員は第2号様式及び第3号様式）を作成すること。</p> <p>(2) 提出する技術資料等は、次のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 施工上配慮すべき事項に係わる技術的所見（総評第1号様式） ② 同種・類似工事の施工実績（総評第2号様式） ③ 配置予定技術者の資格・成績評定調書（総評第3号様式） ④ 提出資料チェックリスト（総評第4号様式） ⑤ 配置予定技術者の資格・施工の実績（総評第5号様式） <p>(3) 総評第1号様式の「施工上配慮すべき事項に係わる技術的所見」については、「施工上配慮すべき事項」に記載してある課題とし、当該課題に対する所見を求めるものとする。（代表者が当該共同企業体の代表として作成すること。）</p> <p>(4) 提出部数は代表者及びその他の構成員それぞれ1部とする。</p> <p>(5) 提出された技術資料等は返却しない。</p>
3. 評価の担保	落札者決定に反映された技術資料の内容のうち、履行すべき内容を落札者の責により履行しなかった場合、工事成績評定の減点対象とする。あわせて、不正又は不誠実な行為があったものとして、指名停止を行うことがある。
4. 配置予定技術者について	<p>(1) 記載された配置予定技術者の変更はできない。</p> <p>(2) やむを得ない場合（死亡・長期入院・退職）については、同等以上の資格及び工事成績評定点を有する技術者を別に配置すること。</p> <p>(3) (2)で示した要件を満たす技術者が配置できない場合は、契約を解除し、指名停止を行うことがある。</p>

(別表1)

平成26年度久留米市総合評価入札 評価項目、評価基準及び配点一覧表

【簡易型】(市外)

【代表者】

評価項目	分類	評価項目	評価基準	配点				
				評価内容	評価点数	各項目 点数	大項目	
		簡易な施工計画	施工上の課題に対する技術的所見	発注者が指定した施工上の課題への対応の的確度	10.0 ～ 0.0	10.0	10.0	
企業の施工能力	完工工事高	元請完成工事高及び技術職員数	経営規模等評価結果通知書に掲載される完工工事高評点(X1) 工事の種類は、土木一式とする。	2200点以上	5.0	5.0	16.0	
				2000点以上2200点未満	4.0			
				1800点以上2000点未満	3.0			
				1600点以上1800点未満	2.0			
				1400点以上1600点未満	1.0			
				1400点未満	0.0			
	経営状況	品質管理・環境マネジメントシステムの取り組み状況	経営規模等評価結果通知書に掲載される元請完成工事高及び技術職員数の評点(Z) 工事の種類は、土木一式とする。	2200点以上	6.0	6.0		
				2100点以上2200点未満	5.0			
				2000点以上2100点未満	4.0			
				1900点以上2000点未満	3.0			
配置予定技術者	施工実績	資格の有無	過去3年間の久留米市指名停止等措置要綱に基づく措置の有無	1800点以上1900点未満	2.0	3.0	4.0	
				1700点以上1800点未満	1.0			
				1700点未満	0.0			
	品質管理・環境マネジメントシステムの取り組み状況	指名停止措置	過去3年間の久留米市指名停止等措置要綱に基づく措置の有無	両方とも取得済み	1.0	1.0		
				どちらか片方を取得済み	0.5			
				未取得	0.0			
				受けたことがない	1.0	1.0		
				受けたことがある	0.0			
加算点満点		30.0						

※配置予定技術者は最大2名までを評価の対象とし、2名を配置予定技術者とした場合の評価点は、配置予定技術者の施工実績と資格の有無の評定点合計が低い者で評価する。

(別表2)

平成26年度久留米市総合評価入札 評価項目、評価基準及び配点一覧表
【簡易型】

【構成員】

分類	評価項目	評価基準	配点				
			評価内容	評価点数	各項目 点数	大項目	
企業の施工能力	同種・類似工事の施工実績	平成21年度から25年度の同種・類似工事の施工実績 (平成26年3月31日までに完了した工事) (JVの場合、出資比率が20%以上ある工事)	本市工事で実績あり	2.0	2.0	15.0	
			本市以外の公共発注機関の実績あり	1.0			
			その他の実績	0.0			
	工事成績評定	本市発注工事の平成21年度から25年度の工事成績評定の平均点 (平成26年3月31日までに完了した工事) ※予定価格1000万円以上の工事(解体工事を除く)	85点以上	3.0	3.0		
			82.5点以上85点未満	2.5			
			80点以上82.5点未満	2.0			
			77.5点以上80点未満	1.5			
			75点以上77.5点未満	1.0			
			72.5点以上75点未満	0.5			
			72.5点未満(工事成績無し)	0.0			
	技術者の雇用数	1級の国家資格を保有する技術者の数	10人以上	2.0	2.0		
			7人~9人	1.5			
			4人~6人	1.0			
			1人~3人	0.5			
			0人	0.0			
	手持ち工事量比率 (今年度の受注額)	手持ち工事量比率=今年度受注額÷平成23年度から25年度のうち最大受注年度の受注額 ※受注額は税抜き額	手持ち工事量比率<0.25	4.0	4.0		
			0.25≤手持ち工事量比率<0.50	3.0			
			0.50≤手持ち工事量比率<0.75	2.0			
			0.75≤手持ち工事量比率<1.0	1.0			
			1.0≤手持ち工事量比率	0.0			
			表彰の実績あり	0.5			
	優良業者表彰の有無	平成20年度から24年度施工工事において本市の優良工事施工業者表彰の有無	表彰の実績なし	0.0	0.5		
			締結あり	0.5			
	防災協定の有無	本市との「災害時の応急対策に関する基本協定書」締結の有無	締結なし	0.0			
			両方とも取得済み	1.0	1.0	5.0	
	品質管理・環境マネジメントシステムの取り組み状況	①ISO9001 ②ISO14001(またはエコアクション21) ①、②の認証の取得状況	どちらか片方を取得済み	0.5			
			未取得	0.0			
			あり	0.5			
	障害者の雇用	障害者雇用の有無	なし	0.0	0.5		
			登録あり	0.5			
	子育て支援・男女共同参画推進	福岡県「子育て応援宣言」登録の有無	登録なし	0.0	0.5		
			受けたことがない	1.0			
	指名停止措置	平成23年度から26年度の久留米市指名停止等措置要綱に基づく措置の有無	受けたことがある	0.0	1.0		
			①主任技術者(監理技術者)として従事した者を配置予定技術者とする場合は、本市発注工事において平成21年度から25年度に獲得した工事成績評定点の最高点 ②1級の国家資格を保有する現場代理人として従事した者を配置予定技術者とする場合は、本市発注工事において平成23年度から25年度に獲得した工事成績評定点の最高点 (平成26年3月31日までに完了した工事) ※予定価格1000万円以上の工事	①主任技術者(監理技術者)として従事した場合 85点以上 82.5点以上85点未満 80点以上82.5点未満 77.5点以上80点未満 75点以上77.5点未満 72.5点以上75点未満 72.5点未満(工事成績無し)	②1級の国家資格を保有する現場代理人として従事した場合 3.0 2.5 2.5 2.0 2.0 1.5 1.5 1.0 1.0 0.5 0.5 0.0 0.0 0.0	3.0	
	配置予定技術者	資格の有無	1級の国家資格を保有する技術者	2.0			
			2級の国家資格を保有する技術者	1.0			
			上記以外	0.0			
加算点満点		20.0					

*配置予定技術者は最大2名までを評価の対象とし、2名を配置予定技術者とした場合の評価点は、工事成績評定と資格の有無の評定点合計が低い者で評価する。

入札・見積結果等公表簿

予定価格 (消費税(相当額)抜き)	¥344,937,000	最低制限価格 (消費税(相当額)抜き)	¥303,980,000			
起工番号	第 道橋101 号	工 種	土木一式工事			
工事名	長門石橋耐震補強(P1・P2橋脚)工事					
工事場所	長門石一丁目・京町	履行期間	契約締結の翌日から起算して 360日間 平成 年 月 日～ 平成 年 月 日迄			
入札日時	平成26年 4月25日 10時00分	入札場所	総務部契約課入札室			
現場説明 日 時	平成 年 月 日 時 分	無し				
落札または 決定業者	福田・山一・建武 特定建設工事 共同企業体	契約金額	¥372,060,000			
備 考	評価値=技術評価点／入札価格×定数(1, 000, 000)					
番号	商 号 又 は 名 称	立会人	入札価格	技術評価点	評価値	備考
1	福田・山一・建武 特定建設工事 共同企業体	○	344,500,000	119.33	0.34638607	
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						

上記金額に100分の8に相当する額を加算した金額が申込みに係る価格である。